

平成26年度当初予算決定

高浜市の今をアシタにつなぐスタート予算



全会計(総額)

224億3,072万円

(前年比 3.8%増)

一般会計

135億6,780万円(前年比 4.6%増)

特別会計

78億2,147万円(前年比 4.1%増)

企業会計

10億4,145万円(前年比 7.7%減)

一般会計は、135億6,780万円で、前年度に対して4.6%の増となっています。

平成26年度は、「第6次高浜市総合計画」の中期基本計画がスタートする重要な節目の年度であることから、「中期基本計画の着実な実施」、ムダを排除するための「事務事業の総点検」、限られた貴重な財源の有効活用を目的とした「重点施策への財源配分」の3つを基本とした予算編成を実践し、「高浜市の今をアシタにつなぐ」ための予算編成を行いました。

主な事業としては、高浜市の政策課題を研究し、高浜市で暮らす日常の「心地よさ」を高めるため「(仮称)アシタのたかはま研究所」を開設します。

さらに高浜市地域防災マップを改訂し、南海トラフ大地震に対する最新の地震・津波被害想定および水害被害を更新します。

また、高齢者の「居場所づくり」と「生きがいづくり」を積極的に推進するため、引き続き社会資源を活用した「健康自生地」を創出し、生涯現役のまちづくりを推進します。



特別会計の内訳

- 国民健康保険事業 34億7,945万円
- 土地取得費 4,466万円
- 公共下水道事業 14億3,836万円
- 公共駐車場事業 3,453万円
- 介護保険 23億6,332万円
- 後期高齢者医療 4億6,115万円

企業会計の内訳

- 水道事業会計 10億4,145万円

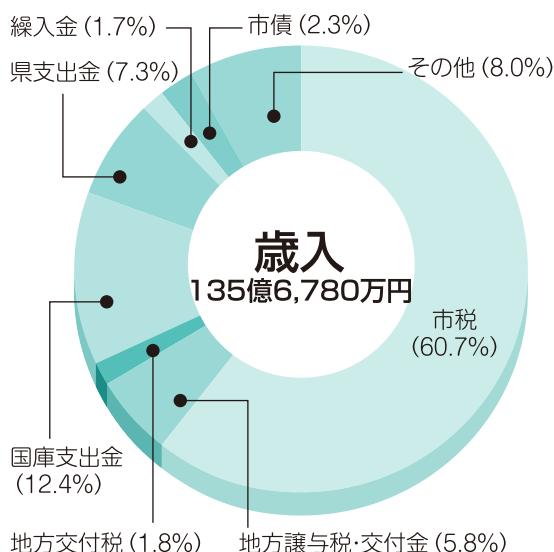
◆一般会計予算って?

市の会計の基本となるものです。市税収入を主な財源として、福祉の充実や道路の整備など市の基本的な施策に要する経費の合計です。

◆特別会計って?

特定の事業を行う場合、その特定の歳入を特定の歳出に充て、一般会計と別に経理する会計です。高浜市では、現在国民健康保険事業など6つの特別会計があります。

歳入(一般会計)



平成26年度の一般会計予算歳入では、市税収入について4.9%程度の增收を見込んでいます。また、繰入金については市の貯金にあたる財政調整基金からの取崩しを減らしたため47.5%程度減少しています。

市税	82億3,895万円 (+ 4.9)
地方譲与税・交付金	7億9,020万円 (+ 19.3)
地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金	
地方交付税	2億5,000万円 (△14.4)
国庫支払金	16億7,721万円 (+ 15.4)
県支払金	9億8,511万円 (+ 29.0)
繰入金	2億2,301万円 (△47.5)
市債	3億1,700万円 (△38.9)
その他	10億8,632万円 (+ 8.3) 分担金、負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰越金、諸収入

※()は前年対比伸率(%)

わかりやすい財政のお話【特別号】
学んでなるほど! 財政クイズ!

正解発表

「3月1日号」の正解 ①健康 でした。

※プレゼントの当選者は5月1日号で発表

「2月1日号」の当選者 「ポポ」さん・「あ～ちゃん」さん・「ぜん」さん・「ダンス大好きっ子」さん・「鬼眼王」さん